

令和5年度 第4回久御山町上下水道事業経営審議会 議事要旨

日 時	令和6年1月19日（金） 14:00～15:30
場 所	久御山町議会棟4階 特別会議室
次 第	1 開会 2 会長挨拶 3 議事 (1) パブリックコメントの結果報告について (2) 水道事業ビジョン（第2次）（案）の修正について (3) 答申（案）の修正について (4) 今後のスケジュールについて 4 閉会
出席者	（委員） 西垣会長、伊藤副会長、曾和委員、寺井委員、久保田委員、大日方委員 欠席：松若委員、水野委員 （事務局） 高山事業環境部長、吉田上下水道課長、内田課長補佐、三上課長補佐、岩上係長、 オリジナル設計(株)3名

会議

1 開会

- ※ 会議成立の報告
- ※ 関係人の出席の確認
- ※ 配布資料の確認

2 会長挨拶

- ・能登半島地震の被災者の皆様、羽田空港衝突事故に遭われた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。
- ・電気や水が当たり前のように使えることが、いかに有難いことかということを思い知らされる。
- ・本日は、パブリックコメントを踏まえて、第2次ビジョン案と答申案の修正を議論いただく予定であり、大詰めとなる。

3 議事

- (1) パブリックコメントの結果報告について  
 ー事務局説明ー
- (2) 水道事業ビジョン（第2次）（案）の修正について  
 ー事務局説明ー

会長

- ・パブリックコメントでの意見や町の回答については、概要等をホームページ等で報告するのか。

#### 事務局

- ・本日の審議会の内容を踏まえてホームページに掲載する。

#### 副会長

- ・パブリックコメントのNo.5について、施設拡張に対する意見があり、町の考え方で水需要予測に触れているので、水需要予測をした上で、ダウンサイジングも含めて今後適切な施設規模にしていくということも回答に加えてはどうか。

#### 事務局

- ・追記させていただく。

#### 会長

- ・ホームページの該当ページの閲覧数が100件を超えているのは、かなり多いのではないかと思います。
- ・水道について、住民の関心は高まっているという評価で良いのではないかと思います。

#### 委員

- ・私もホームページからYouTubeの動画配信を観させてもらったが、やはり説明が耳から入ってくると、すごく聴きやすかったなと感じた。
- ・パブリックコメントのNo.3について、町には商店もあるので、「工場や商店、物流倉庫」としてはどうか。

#### 事務局

- ・追記させていただく。

#### 委員

- ・パブリックコメントのNo.5の有収水量の減少については、大口需要者の地下水利用よりも、節水機器の向上や節水意識の高まりの方が影響は大きい気がする。

#### 事務局

- ・節水機器の普及と向上について、ビジョンにも記載しているが、家庭だけではなく事業者についても大きな影響があると認識し、記載している。
- ・一方で、大口需要者の地下水利用が増え、その影響で当町の水道水の需要が急激に減少した時期があったため、それを踏まえて記載している。

#### 委員

- ・パブリックコメントのNo.5について、他の委員からもあったが、私もダウンサイジングの検討について加えるべきと思っていた。
- ・パブリックコメントのNo.3の表現については、私は商店よりも商業施設とした方が現状に近いと思う。

#### 委員

- ・パブリックコメントの意見数が少ないという印象を持った。
- ・水道料金の値上げについての意見が出ると思っていたが、それがなかったので、どうなんだろうという思いがある。

#### 副会長

- ・料金改定については、はっきりとビジョンにも記載されているが、そこがスルーされ

ているのは少し気持ち悪さを感じる。

- ・町としては、これで料金改定が理解されたとか、承認されたと考えるのではなく、今後も丁寧に伝える姿勢を保つのが良いと思う。

#### 事務局

- ・意見がなかったことをもって、料金改定が承認されたという思いはない。
- ・今年度ビジョンを策定し、来年度には料金改定について本審議会で審議いただくが、その上で、また住民説明会等を通して丁寧に説明していきたいと考えている。
- ・料金改定に関する意見がなかった理由として、前回の経営戦略（平成31年3月策定）において、令和2年と令和7年に分けて料金改定を示しており、今回のビジョン案でも、令和7年の料金改定率が、ダウンサイジング等を踏まえてその時に示した16.9%を維持できたことの影響はあるのではないかと感じている。
- ・つまり、前回の料金改定から含めて、この5年間をかけて周知を行ってきた結果でもあると捉えている。

#### 会長

- ・料金改定については、広域連携やダウンサイジングなどを検討しながら、できる限り抑えていくという姿勢を常に示していかなければならない。

### (3) 答申（案）の修正について

－事務局説明－

#### 会長

- ・長期的なシミュレーションにおいて将来の厳しい経営状況が予測されているが、これはどの自治体も直面している状況であり、継続的に良い方向も含めて検討していかなければならない。
- ・施設関係の経費削減の一つの方法にコンパクトシティという考え方があるが、同じ人口であれば、できる限りコンパクトに居住することで、施設も行政経費も節約できるというもの。
- ・その考え方からいけば、久御山町は形態的にも非常にコンパクトであり、経営効率が良いという値が出ている。
- ・全体を踏まえて委員から一言ずついただきたい。

#### 委員

- ・勉強させていただくことばかりで、大変有難く、良い経験ができたと感じている。
- ・蛇口をひねれば水が出るということの有難さを、改めて感じるが多くなった。

#### 委員

- ・昨今の情勢から水道の値上げもやむなしという感覚になってきている。
- ・本ビジョンが策定されるまでの課程も、住民の皆様と共有できれば良いという気がした。

#### 委員

- ・委員として会議に出るからには、皆様の代表だという思いで話さなければならない、自身も聞かれた時にしっかりと答えられなければならないと思っていた。

- ・能登半島地震の状況もあり、水の大切さを改めて痛感した。
- ・住民の皆様にも水の大切さを理解していただき、本ビジョンについても伝えられれば良いと思っている。

#### 委員

- ・長期シミュレーションの結果について、最終的に答申の付帯意見にも付けていただいたが、今後も長期展望を持って検討を続けていただきたい。
- ・採算性と相反するが、災害が発生すると施設の強靱化や水源の多様性の大切さを痛感する。
- ・最近では水質について、P F A S等の化学物質が問題視されており、経済性の部分と相反するが、安全性についても十分に検討が必要である。

#### 副会長

- ・水道は、これまで歴史的に、市町村が経営する市町村経営原則できているが、市町村経営原則のままでは、今後立ちいかない水道事業体も増えつつあり、水道界全体の課題となっている。
- ・国の関係者等からは、広域化原則、都道府県経営原則に移行すべきとの意見も出てきている。
- ・今回拝見した久御山町という具体的な事例を踏まえて、今後私の方でもより良い経営コンセプトを考え発信していきたい。

#### 会長

- ・様々な審議会において、公共施設を議論すれば支出削減、税金を議論すれば増税、公共料金を議論すれば大抵値上げということになる。
- ・水道事業と水道施設は住民にとって資産であり、この資産と公共サービスをできる限り毀損することなく将来に良いものを残すため、重たい議論でも進めていこうという思いでいる。
- ・多くの水道事業は、今後のあり方について、連携して広域の供給システムをいかに組んでいくのかの見本を示していくことが求められている。

#### (4) 今後のスケジュールについて

－事務局説明－

#### 事務局

- ・パブリックコメントのNo.3について、商店と商業施設の表現はどちらにすれば良いか。

#### 会長

- ・文章の流れで決めていただければ良い。

#### 事務局

- ・会長と調整し決定する。

#### 4 閉会

※ 閉会の挨拶

#### 事務局

- ・水道事業ビジョンの策定については、今回の会議で締めとなる。
- ・2月に答申をいただく予定をしているが、これまで本当に長い間いろいろと審議いただき感謝する。
- ・その後、策定した水道事業ビジョンをベースに、意見いただいたとおり料金改定についてしっかりと住民、事業者の方々に説明しながら進めていきたい。

【散会】

以 上